

射水市教育委員会 2 月定例会会議録

開会日時 平成 27 年 2 月 26 日 (木)

開会 午前 10 時

閉会 午前 11 時 32 分

会議場所 下庁舎 201 会議室

出席委員

眞岸委員長、宮原委員、大代委員、織田委員、結城教育長

会議事件説明員

橋詰教育次長、亀田教育次長、尾山学校教育課長、島田生涯学習・スポーツ課長、
沢田教育センター所長、正橋給食センター所長、島崎中央図書館長、原田新湊博物館長、
杉高学校教育課主幹、高橋生涯学習・スポーツ課主幹、塩谷学校教育課長補佐

傍聴人数 なし

会議の要旨

午前 10 時、委員長が開会を宣した。

1 会議録の承認

承認された。

2 教育長の報告

(1) 射水市議会 3 月定例会会期日程について

(2) 平成 26 年度 3 月補正予算について

(3) 平成 27 年度予算(案)概要について

(4) 射水市議会 3 月定例会提出議案について

(5) 平成 27 年 4 月 行政組織の改編等について

教育長が概要を説明し、教育次長が資料 1 ~ 5 に基づき説明した。

3 協議事項

(1) 射水市教育振興基本計画について

学校教育課長が資料 6 に基づき説明し、承認された。

4 各課等の連絡事項及び報告事項

(1) 平成 26 年度末教員異動方針について

教育次長が資料 7 に基づき説明した。

(2) 平成 26 年度卒業(修了)式及び平成 27 年度入学(園)式について

学校教育課主幹が資料 8 に基づき説明した。

(3) 学校医等の委嘱について

学校教育課長が資料9に基づき説明した。

(4) 教育委員会行事予定

学校教育課長補佐が資料10に基づき説明した。

5 その他

次回教育委員会の開催日時について

日時・場所は、3月26日(木)午前10時から下庁舎にて会議

6 議事

(1) 平成27年度予算(案)概要について

[委員] 学力向上対策の中の土曜塾の詳細内容について、知りたい。

[事務局] 新湊地区、射水地区でそれぞれ1会場設け、中学校を会場とし1か月ごとの持ち回りで行う。1校につき10名、各会場で計30名を予定。期間は8月から2月までとし、受験を控える中学3年生の希望者を対象とする。子どもたちが課題を持ち寄り、わからないところを教員OBや大学生に聞くという形を考えている。

[委員] 電子黒板等を使った授業を視察したいと考えているところでもあり、デジタル教科書について説明をお願いしたい。

[事務局] 教員用の教科書である。教科書と内容は同様で電子黒板を活用してよりわかりやすく児童に指導するもの。

[委員] 以前は板書の工夫を教員もよく勉強していた。

将来的には子どもたちにもデジタル教科書を行き渡るようにするのか。

[事務局] その場合は、タブレット端末が必要であり、現段階ではまだ考えていない。

[委員] デジタル教科書の導入で、教員自身がしっかりと扱えるのか。

[事務局] 採用したデジタル教科書の事業者が各学校で使い方を説明する。また、教育センターにおける研修として、活用の仕方について研修を行うことも考えていきたい。

[委員] 学校訪問していて気づいたことだが、教室全体がおとなしい、先生も声が小さい。なかなか子どもたちを引き付けることが難しいように思う。興味を持たせ、活気のある授業となるように努力していく必要がある。

[委員] 学級満足度調査(Q-U)についての予算はどうか。

[事務局] 予算付けがなされなかった。来年度以降も必要性を説明し、予算要求を続けていく。民間企業の検査手法の一つであることから、その有益性について学校での成果をデータとして積み上げていくことも必要と考える。

(2) 射水市議会3月定例会提出議案について

[委員] 絵本館開館時間の繰り上げについて、要望実態と合っているか。

[事務局] 絵本館から開館時間を30分早めてほしいといった要望があった。閉館時間については、30分早くなるが、午後5時以降の利用が年間平均0.6人なので理解を得ることができると考えている。

(3) 射水市教育振興基本計画について

[委員] P9 学力について、P33、34 運動・体力について、ともに良くない状況にある。体力が落ちてきたことから、学力も低下してきており、その相関関係があると考え。スポーツ少年団、部活動の指導者についての記述はあるが、行き過ぎたスポーツ少年団活動は学力・学習時間に少なからず影響を及ぼしていると考え。

[事務局] 県教委はスポーツ保健課があったが、教育長会議で組織改編される旨の説明があった。その時にスポーツ少年団や部活動において、勝利至上主義や学校行事よりも優先される風潮があるので、スポーツ少年団や部活動の在り方、指導・運営について、もう一度見直すべきでないかということをお話したところである。富山県全体でこうした取組をしない限り、個別の自治体、学校だけで取り組んでも無理なところがある。

[事務局] 射水市においては、小学生の体力が思わしくない。そのため校長や担当教員を集め対策検討会議を設けることにした。新年度に向けてどのような取組をしていくか考えてもらっているところである。

スポーツ少年団においては、学校、教育委員会、スポーツ少年団とで協議の場を設け、話し合いをする予定である。

[委員] 概要版 P4 参考指標において、目標値に減少、増加などのあいまいな表現がある。パーセントをしっかりと出した方が効果を検証する上で適切でないか。

また、目標値が100%とあり希望的な数値になっているところがある。数値に無理があるのでないか。

学校図書館の貸出冊数の目標値は増加となっているが、市図書館の貸出冊数は数値が入っている。数値として表せばよいのでないか。

[事務局] 数値については、総合計画に掲載した表記と同様としている。いじめなど数値として表しにくいものがある、図書貸出冊数については再度検討してみる。

少しでも良くしたいという気持ちで学校は取り組んでいる。その時その時の子どもたちの状況によって数値は大きく変動するので、精密な数値で表すことがそぐわない場合もあると考える。

[委員] これまでいろいろ協議してきたが、これでこの教育振興基本計画を決定することとする。(全員賛同)

(4) その他

[委員] 新湊中学校の新校舎への移動・運搬作業についてどうなっているか。年度末で多忙な時期であり、負担を抑えることができないか。

[事務局] 運搬については配送業者に委託している。タイトなスケジュールとなっているが、学校でしっかり取り組んでもらいたいと考えている。

午前11時32分、議事等が終了したので委員長が閉会を宣した。